

## ～黒潮が繋ぐ大阪・和歌山と銚子の縁を“もっとなんかい”ちょうしに！～ 南海 2200 系引退 & 銚子 22000 形 2 編成目 (旧南海 2200 系) 運行開始を 記念して「2200 系ありがとう & ようこそ」リレーヘッドマークを掲出

銚子電気鉄道(代表:竹本 勝紀、以下「銚子電鉄」と)と南海電気鉄道(社長:岡嶋 信行、以下「南海電鉄」と)では、銚子電鉄 22000 形 2 編成目運行開始と、南海電鉄 2200 系一般車両引退を記念し、同デザインのヘッドマークを掲出することを 3 月 1 日に開催した銚子電鉄 22000 形 2 編成目出発式で発表しました。

南海電鉄 2200 系に 3 月 4 日(火)から 3 月 13 日(木)まで、銚子電鉄 22000 形には 4 月 1 日(火)から 4 月 19 日(土)まで掲出します。

南海電鉄 2200 系車両は 2025 年春に一般車両はすべて引退しますが、銚子電鉄では旧南海 2200 系が銚子電鉄 22000 形観光列車として生まれ変わり、4 月 1 日から運行を開始します。また、銚子市の一大産業である醤油文化は和歌山県から伝わったとされているほか、千葉県と和歌山県には共通の地名が多くみられるなど、太平洋の黒潮を通じた結びつきが古くからあります。ヘッドマークデザインには、そういったご縁を「もっとなんかいちょうし」にしたいという想いが込められています。詳細は以下の通りです。

### ■ 概要

1. 運行期間 [南海電鉄]2025 年 3 月 4 日(火)～3 月 13 日(木)  
[銚子電鉄]2025 年 4 月 1 日(火)～4 月 19 日(土)
2. 掲出車両 [南海電鉄]2200 系車両(2 両)1 編成 ※車両番号 2232-2282 の 2 両  
[銚子電鉄]22000 形車両(2 両)1 編成 ※車両番号 22005-22006 の 2 両
3. 運行予定区間 [南海電鉄]高野線(汐見橋駅～岸里玉出駅間(通称:汐見橋線))、高師浜線、多奈川線  
[銚子電鉄]全線

### ■ ヘッドマークデザイン

2025 年春に引退する南海電鉄の 2200 系から、同じく 2025 年春に運行開始する銚子電鉄の 22000 形へバトンが繋がる様子をイメージし、南海電鉄は車両の後部を、銚子電鉄は車両の正面をデザインしたヘッドマークを掲出します。

#### ヘッドマークをデザインした 関西工機整備(株) 大森部長 コメント

異なる鉄道会社が垣根を越えて協力し、時代を引き継いでいくのは素晴らしいことだと思います。そのようなテーマをビジュアル化するお手伝いをさせていただき光栄に思っております。両地域の人々の交流が活発になることを願って大きな輪の中に太平洋を抱かせました。



ヘッドマークデザイン



出発式でヘッドマークをお披露目  
左から南海電鉄取締役梶谷、銚子電鉄社長 竹本